

重要取組シート

健康福祉局 長寿社会部 長寿支援課
健康福祉局 健康部 健康推進課

取組項目		高齢者健康増進施策の推進
現状・課題		「人生 100 年時代」と言われる中、高齢になっても健康で自立した生活が送れる社会を実現するためには、市民が自らの健康に関心を持ち、主体的に生活習慣を改善したり、健康状態を把握したりすることが重要である。 本市では、住み慣れた地域で自分らしく充実した生活を送り、社会で活躍し続けることができる都市の実現に向け、令和 3 年 3 月策定の「堺市基本計画 2025」及び令和 6 年 3 月策定の「堺市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」において、KGI（重要目標達成指標）に「健康寿命」を設定し、その延伸を図ることとしている。
取組の内容		高齢になっても健康を維持・増進する上では、加齢に伴う身体機能の低下（フレイル）を予防することが重要であることから、あるく（身体活動）・しゃべる（社会参加）・たべる（食生活・口腔機能）のフレイル予防要素に基づく介護予防事業として、介護予防「あ・し・た」プロジェクトを、より高い成果を生み出すために成果連動型民間委託契約方式（PFS）で実施する。 また、健康アプリ等の様々な ICT ツールを活用して、楽しみながら健康につながる日々の行動を促し、市民の主体的かつ継続的な健康増進を図る。 さらに、高齢者が必要な医療やサービスを受けながら、地域で自立した生活を送ることができるよう、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業として、健康状態のリスクが高い方への医療職による相談・指導等の個別支援や健康チェックの機会の提供、地域の通いの場での医療職による健康教育・相談を実施する。 施策推進に際しては、個別事業の内容に応じて、民間事業者も含めた関係機関や庁内関係部局との緊密な連携のもと、幅広い施策効果の創出に努める。
スケジュール	前期 （～7 月）	☐ 「あ・し・た」プロジェクト 春のフェスタ 2024 開催（4 月） ☐ 「あ・し・た」プロジェクト 堺まちなかウォーキング実施（～5 月） ☐ 「あ・し・た」プロジェクト 「学びの場」各種プログラム実施（5 月～） ☐ 健康アプリ「アスマイル」ウォーキングキャンペーン実施（5～6 月） ☐ 保健介護一体的実施事業の実施（～7 月）
	中期 （～11 月）	☐ 「あ・し・た」プロジェクト 「学びの場」各種プログラムの実施（～11 月） ☐ 「アスマイル」を活用した健康関連イベントの参加促進（～11 月） ☐ 保健介護一体的実施事業の実施（～11 月）
	後期 （～3 月）	☐ 「あ・し・た」プロジェクト 「学びの場」各種プログラムの実施（～3 月） ☐ 「アスマイル」ウォーキングキャンペーン実施（1～2 月） ☐ 保健介護一体的実施事業の実施（～3 月）
	次年度以降	☐ これまでの事業の成果を検証し、新たな施策展開の方向性を検討 ※「あ・し・た」プロジェクトの契約期間：令和 5～7 年度
進捗の状況	前期 （～7 月）	☐ 「あ・し・た」プロジェクト 春のフェスタ 2024 開催（4 月） ☐ 「あ・し・た」プロジェクト 堺まちなかウォーキング実施（～5 月） ☐ 「あ・し・た」プロジェクト 「学びの場」各種プログラム実施（5 月～） ☐ 健康アプリ「アスマイル」ウォーキングキャンペーン実施（5～6 月） ☐ 保健介護一体的実施事業の実施（～7 月）

(様式 4)

	中期 (～11 月)	☐ 「あ・し・た」プロジェクト 「学びの場」 各種プログラムの実施 (～11 月) ☐ 「アスマイル」を活用した健康関連イベントの参加促進 (～11 月) ☐ 保健介護一体的実施事業の実施 (～11 月)		
	後期 (～3 月)	☐ 「あ・し・た」プロジェクト 「学びの場」 各種プログラムの実施 (～3 月) ☐ 「アスマイル」ウォーキングキャンペーン実施 (1～2 月) ☐ 保健介護一体的実施事業の実施 (～3 月)		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	2- (4) 高齢者が住み慣れた地域で心豊かに暮らし続けられる社会の実現		
	寄与する KPI	前期高齢者の要支援認定率 [現状値：2.93% (2020年度)]		目標値 (2025 年度) 2.30%
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 3	すべての人に健康と福祉を	
	寄与する KPI	健康寿命 [現状値：男性 72.82 年 女性 74.46 年 (2019 年)]		目標値 (2025 年) 男性 73.40 年 女性 76.40 年